

事業番号	9	事業名等	特別支援教育推進事業
仕分け結果	④市が実施(要改善)		担当課 学校教育課

評価(判定)	人数(人)	市民評価委員の主な評価(判定)理由等
①廃止	0	
②民間が実施	1	・民間で実施した方が効果的ではないか。
③国・県・広域行政が実施	8	・国、県の連携支援が必要と思う。 ・市単独でなく、広域的な範囲で事業内容を検討すべき。 ・広域で問題に取り組む必要がある。 ・教員をバックアップする体制が必要と思う。 ・県に支援してもらい、専門のOB等を活用してはどうか。
④市が実施(要改善)	10	・学校と地域の人が協力し合う手法を取り入れる。 ・教員OB等にボランティアでのお願いする。 ・現場の先生方のレベルアップを含め、体系的に取り組む必要あり。 ・市が実施する必要があるが、国や県も人材養成に関与が必要。 ・全てを教育現場に押しつけず、家庭での対応がもっと必要と感じる。 ・官民一体での取り組みをしていくために、1から見直す必要があると思う。 ・地域の力を活用し、サポートしてもらおう等、社会全体で対応する仕組みが必要と思う。
⑤市が実施(現行どおり)	0	
⑥市が実施(拡大・充実)	7	・事業内容を再確認し、きめ細やかな対応が必要。 ・これから親になる者とするれば、より内容を充実して欲しい。 ・教員の研修等の拡大が望ましいと思う。 ・臨床心理士を配置するなど、特別支援教育の課を新設する。 ・発達障害の理解と専門性を深める努力が必要と思う。 ・各種専門機関との連携が必要である。 ・県からも支援してもらい、さらに充実を望む。

※ 市民評価委員の評価(判定)理由が、類似した内容のものについては重複掲載していません。  
 評価(判定)項目と理由の内容が合致しない場合も掲載していません。  
 また、市民評価委員全員が、評価(判定)理由を付しているとは限りません。